

# 令和3年度 一般廃棄物処理業講習会 提出課題回答

問1 次の各文章について、正しい場合は○、誤っている場合は×を解答欄に記入してください。

		解答欄
(1)	廃棄物とは占有者が自ら利用し又は他人に有償で売却することが出来ないために不要になったものをいう	○
(2)	産業廃棄物の一部は一般廃棄物の許可で収集できる	×
(3)	専ら物とは、古紙、くず鉄等、空きビン類及びペットボトルである	×

問2 次の各文章に記載されている廃棄物について、一般廃棄物の場合は「一廃」、産業廃棄物の場合は「産廃」をそれぞれ○で囲ってください。また、川崎市の一般廃棄物収集運搬業の許可を取得することで、収集運搬できる場合は「可」、収集運搬できない場合は「不可」をそれぞれ○で囲ってください。

		産廃 ・ 一廃	市の許可で 収集運搬できる
(1)	新築工事のために除去した樹木（長さ40cm、太さ10cm未満）	(産廃) ・ 一廃	可 ・ (不可)
(2)	区役所から排出された大量のクリアファイル	(産廃) ・ 一廃	可 ・ (不可)
(3)	薬局から出る大量の紙ごみ	産廃 (一廃)	(可) ・ 不可

問3 次の文章は一般廃棄物収集運搬業の処理基準及び許可基準に関するものです。(1)(2)(3)については各文章の正誤を○×で答えてください。正しい場合は○、誤っている場合は×を解答欄に記入してください。(4)(5)については、文章中の空欄に入る適切な語句を解答欄に記載してください。

		解答欄
(1)	環境に害を与えるごみを飛散・流出させる場合は処理基準違反になるが、有害でないごみの場合は、処理基準違反にはならない	×
(2)	収集運搬・処分に伴う悪臭、騒音又は排煙によって生活環境保全上支障が生じないように必要な措置を講ずること	×
(3)	(飛散流出を防止するための) 塵芥車のホッパードアを開けたまま走行した。	×
(4)	業務に従事するものは( )人以上とし、事務所には常に連絡が取れるための人員を配置すること	3
(5)	一般廃棄物の収集又は運搬を的確に、かつ、継続して行うに足りる( )を有すること	経理的基礎

問4 次の変更届・変更許可に関する各文章について、正しい場合は○を、正しくない場合は×を解答欄に記入してください。

		解答欄
(1)	変更届は変更があった日から10日以内に川崎市長に届け出なければいけない	○
(2)	監査役の変更は許可証の書換を伴わない	○
(3)	一時多量ごみを取り扱うためには変更許可申請が必要だが、ダンプアップができる等の要件を備えた車両を用意しても、違反行為を繰り返し指導書の交付を複数回受ける等問題があると判断された場合は、審査により不許可となる	○

問5 次の緊急時対策車の使用の取扱いに関する各文章について、正しい場合は○を、正しくない場合は×を解答欄に記入してください。

		解答欄
(1)	緊急時対策車使用承認願で承認された車両は、すべての処理センターに搬入できる	×
(2)	緊急時対策車使用承認願は、事故又は故障で使用できない場合のほか、車検のために使用できない場合にも認められる	×

問6 次の委託（受託）に関する各文章について、正しい場合は○を、正しくない場合は×を解答欄に記入してください。

		解答欄
(1)	人手が足りなくなったため、排出業者の許可を得て、知り合いの業者に2日間だけ一般廃棄物の収集運搬を再委託した	×
(2)	運搬車両が故障してしまったため、他社の許可車両である塵芥車を借りて収集運搬をし、その日のうちに返却した	×

問7 次の欠格要件に関する各文章のうち、欠格要件に該当するものは○を、該当しないものは×を解答欄に記入してください。

		解答欄
(1)	昨年、役員が自宅で家庭のタンスなどを燃やしていたため、廃棄物処理法第16条の2違反で罰金刑を受けた	○
(2)	半年前に役員が暴行罪により罰金を支払った	○
(3)	4年前にアルバイトが車両を運転中に人身事故を起こし、道路交通法違反により禁固刑を受けた	×
(4)	役員が、当時は役員でなかった8年前にある事件に関わり、昨年逮捕され、懲役3年の実刑判決を受けた	○

問8 次の一般廃棄物の処理に係る実績報告書に関する各文章について、正しい場合は○を、正しくない場合は×を解答欄に記入してください。

		解答欄
(1)	500kg未満の排出事業者は区別に合算し、「○○区内事業者( )」と記入する。カッコ内は事業者数を記入する	○
(2)	実績報告書は市の処理センターに搬入した一般廃棄物だけでなく、廃棄物(古紙等)を再生利用する処理業者に搬入した実績も記載する	○